学校だより

令和4年10月3日 第6号 さいたま市立大宮東中学校

E-mail omiyahigashi-j@saitama-city.ed.jp

ぐちょくりっこう 愚直力行

~たとえ勉強ができなくても、人生、最後まで頑張れば100点満点!~

校長 澤田純一

朝晩は涼しくなり、過ごしやすくなってきました。私は朝 5 時にプルート(犬)と散歩に行くのですが、あたりは暗くなっていますね。しかし、東の空から太陽の光が雲を 劈き、澄んだ空気に注がれている様を見ると、「秋もまた好し」と、さわやかな気持ちになります。そして、今日も一日、「愚直」に生きようと朝の陽光に誓うのです。

さて、今年度も3年生の校長面接が始まりました。一人ひとり緊張しながらも、中学時代に頑張ったことや、自分の目標や将来の希望をしっかり伝えられる生徒が多いと感じました。さすが本校の3年生です。しかし、努力をしていても成績が追いつかないといった悩みをかかえている人の多いこともわかりました。

私は、皆さんに言います。「大丈夫、焦るな!」と。努力をしているのであればそのまま続けなさい。結果を恐れず、継続しなさい。そして、焦燥感に駆られることもありません。将来の夢や希望の実現は中学校生活だけで決まるものではないのです。全く問題ありません。それよりも、素直な心で、自己実現のためにひたすら努力を継続することが必要です。これを「愚直力行」と言います。(ちなみに辞書で「愚直」の意味を調べると「愚か」と評したくなるほどに実直で一本気である、そのような姿勢で物事に取り組む、という意味で用いられる表現。適当に省略して楽しようとしたり、道半ばで方法や目標を変えたり、といった余計なことを考える小利口さがなく、あくまでもまっすぐに歩みを続ける、という肯定的な(賞賛の)意味で用いられる表現。とあります。)

皆さん一人ひとりは、個性も異なり誰一人として同じ人間はいないのです。つまり、個々がかけがえのない存在であるということです。世の中には、すぐに結果を出す人、時間をかけながら結果を出す人など様々存在します。それでいいのです。他者と比較することなく、愚直なまでに自分の道を一所懸命に歩んでほしいと願っています。

今日の話はこれでおしまい。風邪などひかぬよう留意してくださいね。また、来月お 会いましょう。

% わんポイント アドバイスだよ!